

黒星病 (Scab)

Venturia nashicola



二十世紀の幼果に発生した黒星病



黒星病による芽枯れ

発生生態

ナシの葉や果実、りん片、新梢などにすす状の黒い斑点を作ります。果実に発生すると、肥大してから裂果の原因に、りん片に発生すると芽枯れの原因になります。

防除対策

開花期～梅雨明けまでと9月～10月が感染時期であり、降雨後に感染が広がるので、農薬による防除を行います。発病して落葉した葉が翌年の感染源になるので、落葉を取り除くことが効果的です。